

生物多様性自治体ネットワーク Topics (R6.10.2 配信) 加盟自治体数 198

生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体の生物多様性に係るホットピックを定期的に取りまとめ、自治体間で事例の共有を図るとともに、対外的な発信をおこなうものです。

★11月配信の記事募集中(※切10月31日(木)) 会員等に共有いただける記事を募集中です!

生物多様性自治体ネットワークについて <https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/j-gbf/nlgb/>

●アプリで生き物探し! 特別クエスト in かわさき~全国都市緑化かわさきフェア 秋編~

の実施について【神奈川県川崎市】

川崎市市制100周年記念事業として、スマートフォンアプリ「バイオーム (Biome)」を使って、川崎で見つけた生き物を撮影し写真を投稿するイベントです。「バイオーム (Biome)」は、最新のAIにより生き物の名前を判定してくれるほか、『図鑑』『SNS』『マップ』『クエスト』などの機能があり、生き物探しがより楽しくなるアプリです。期間中は、川崎市内で投稿するとアプリ上でボーナスポイントがもらえる「特別クエスト」を実施するほか、10月19日~11月17日に開催の全国都市緑化かわさきフェアの会場で写真を投稿すると、「カワスイ 川崎水族館」の入館料が30%OFFになります。

【生き物写真 投稿募集について】

投稿期間: 令和6年10月1日(火)~11月30日(土)

対象: 市内で見られる動植物

【カワスイ 川崎水族館の入館料30%OFFについて】

投稿期間: 令和6年10月19日(土)~11月17日(日)

対象場所: 全国都市緑化かわさきフェアのコア会場(富士見公園、等々力緑地、生田緑地)



<ウェブサイト>

アプリで生き物探し! 特別クエスト in かわさき チラシ

city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000168/168977/0826_ikimono_sagashi.pdf

全国都市緑化かわさきフェア

<https://green-for-all-kawasaki2024.jp/>

<問い合わせ先>

川崎市環境局総務部企画課 担当: 高見澤、久貝

TEL: 044-200-3720 Mail: 30kikaku@city.kawasaki.jp

● 「SDGs AICHI EXPO 2024」セミナーのご案内【愛知県】

SDGsの達成に向けた機運を高めるため、10月10日（木）～12日（土）の3日間、Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場：常滑市）において、「SDGs AICHI EXPO 2024」が開催され、企業等のブース出展、ステージイベント、ワークショップ等の企画が実施されます。

10月11日（金）には、企業のネイチャーポジティブ経営を考えるセミナーを開催し、東北大学の藤田香教授や、MS&AD インターリスク総研（株）の安齊健雄氏及び藤田嘉子氏による講演が行われます。

オンラインでも視聴可能ですので、是非ご参加ください。



<ウェブサイト>

<https://sdgs-aichi.com/>

https://kankyojoho.pref.aichi.jp/ikimono/certification/_upfiles/news/seminar.pdf

<問い合わせ先>

愛知県環境局環境政策部自然環境課 担当：大島、深見

TEL：052-954-6475

Mail：shizen@pref.aichi.lg.jp

●なごやのまちなか生物多様性緑化ガイドライン ポケット版の策定【名古屋市】

本市では、名古屋の都心部を中心とする市街地において、市民・事業者等のみなさまとの協働により、生きもののすみか・エサ場・休息場所などに配慮した緑化(生物多様性緑化)を進め、生態系の回復をはかるための指針となる「なごやのまちなか生物多様性緑化ガイドライン」を策定しています。この度、庭やベランダで誰でも手軽に見られるように、分かりやすいポケット版(A5サイズ)を作成しました。



<詳細ウェブサイト> <https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000162633.html>

<問い合わせ先>

名古屋市環境局環境企画課 担当：池田、南谷

TEL：052-972-2698 Mail：a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp

●りっくるくるみんな来る！インスタでは生き物情報発信中【愛媛県松山市】

松山市の環境啓発施設「まつやま Re リ・再来館さいくるかん(愛称：りっくる)」では、3Rや自然環境に関する講座や展示を行っています。インスタグラムでは、館情報のほか生き物情報を毎週発信中！フォローお待ちしております



りっくる外観



姉妹都市ライブル市との友好の証・ハーブ園



自然観察会



粗大ごみを修理してリユース販売

<インスタ> <https://www.instagram.com/rikkurumatsuyama/>

<ウェブサイト> <https://www.rikkuru.jp/>

<問い合わせ先>

〒790-0054 愛媛県松山市空港通一丁目1番32号

松山市 環境モデル都市推進課 まつやま Re・再来館 担当：中村優理子

TEL：089-968-7153 Mail：kankyou-m@city.matsuyama.ehime.jp



●エシカルなお買い物講座【福岡市】

「エシカル消費」とは、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のことです。

福岡市では、イオン九州様にご協力いただき市内2つの商業施設にて「エシカルなお買い物講座」を開催しました。当日、夏休み中の子どもと保護者が、売り場の担当者と実際に店内をまわりながら、エコラベルの付いた商品や環境に良い取組みについて説明を受けました。講座後、参加者からは「エコラベルを意識してスーパーをまわるのは新しい発見だった。」「企業の取組みを知り、これからは優先的にエコラベル商品を選ぼうと思う。」と嬉しいお声をいただきました。お買い物講座を通して、生物多様性やその保全につながるエシカル消費について理解していただき、少しずつでも行動変容に繋がれば良いと思います。



<ウェブサイト>

<https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/k-chosei/hp/tayousei/seibutsutayousei.html>

<問い合わせ先>

福岡市環境局環境監理部環境調整課 担当：安河内、久保

TEL：092-733-5388

Mail：k-chosei.EB@city.fukuoka.lg.jp

その他

<今後の予定>

10月 生物多様性条約第16回締約国会議@コロンビア

⇒参加予定自治体（本ネットワーク加盟自治体）：横浜市、愛知県、名古屋市、神戸市

⇒J-GBFのブースで生物多様性自治体ネットワーク取組みPR資料の掲示を調整中

1月 J-GBF 地域連携フォーラム（テーマ 食と生物多様性）※詳細は今後検討

<現在依頼中の案件> なし

<J-GBF ネイチャーポジティブ行動計画における本ネットワークの指標の進捗状況>

指標	数値（2024/10/1時点）	基準日※からの増減
生物多様性自治体ネットワーク加盟自治体数	198自治体	+3自治体
加盟自治体における30by30アライアンス加入数	45自治体	+13自治体

※行動計画承認日（R5.9.12）